

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.23	一人ひとりの思いや意向について、センター方式の有効活用されておらず、ご入居者に反映されていない。	センター方式にて、より具体的にご入居者の思いや意向を把握し、より精細な個別サービスに繋げていく。	日々の記録の整備や、センター方式の活用をさらに強化。職員への研修等の機会を設け、よりご入居者に活かされる記録を残していく。	3ヶ月
2	No.26	介護計画やモニタリングについて、チームであまり取り組めていない。	ご本人はもとより、ご家族や医療機関等の関係者と密に連携を図る機会を増やし、意見等をケアプランに反映していく。	ご家族が来苑した際には、意見を聴いたり、現状報告の時間を多く持つようにする。また、連携医療機関の医師、看護師等にもカンファレンスへの参加を要請し、健康面でのサポートもさらに強化していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。